

第9回とういん市民活動支援センター運営委員会議事録

開催日時	平成30年3月5日(月) 午後7時～午後8時58分
場所	とういん市民活動支援センター
出席者	委員 伊藤公一、石崎恵美、丹羽千賀子、早川真司、中村なるみ 支援センター 種村博行、一瀬登志恵、宮本仁

審議事項

1. とういん市民活動応援募金について

1) 目的 東員町の市民活動の促進に使う

2) 目標額 5万円 わくわくフェスタで授与式を行う

3) 配分方法：2万円*2団体。1万円は次のコーヒー代にする。）

ここまでは既決定で変更なし。

4) 本日は、審査方法を再度審議し、次のように3段階で審査することに決定した。

① 事前審査：運営委員会で8団体に絞る。（8団体以下の場合は不要）

この審査方法は、運営委員会メンバーによる投票で8団体を選出する。

尚、投票方法は、各委員の持ち票を一人8票として、1票/団体ずつ投票し、得票数順に上位8団体とする。（運営委員の所属団体への投票は妨げない。）

② 事前投票：9月のわくわくフェスタ出展者全体会でプレゼン投票。

1団体3分間のプレゼンを実施。（3分*8+α≦計30分程度に時間管理要）

ポスターは事前に掲示しておき、プレゼン団体はその前で発表。

出席団体の持ち票は1団体2票とし、例えば、各展示ポスターに投票する。

③ 最終投票：わくわくフェスタ当日にポスター展示（特設コーナー設置）して、一般入場者から投票して頂く。一人1票とし、投票時間は12時で終了とする。

2団体の選出方法は、事前投票の得票数（A）と一般投票の得票数（B）を次式で計算し、総得票数（C）の上位2団体とする。

$C = A * (3 \sim 5 \text{程度}) + B \Rightarrow A \text{の係数は後日審議へ。}$

5) 授与式：わくわくフェスタのクロージングセレモニーにて実施。

6) 応募方法については、本日、次の事務局案が提示された。

① 募集期間 5月19日（登録団体代表者会議）～8月15日

② 応募用紙記載事項は団体名、担当者、連絡先、事業期間、助成金の使用目的と内容

③ 団体活動ポスター提出（期限は、別途、全体会日程に間に合うように設定する。）

記載内容に団体名、活動内容等、使用目的を明記する。

2. とういんわくわくフェスタ2018について

日程：9月22日（土）（準備は前日5時以降）

実行委員募集中（3月16日まで） 3月5日現在4名。

3. 登録団体代表者会議について

①日時 5月19日(土) 9:00~10:30 文化センター第1講習室

②議題(案)

- ・2018年度事業説明
- ・市民活動応援募金について
- ・おためしボランティア体験の取り組み
- ・わくわくフェスタ出展募集要領
- ・団体の活動紹介(5団体・発表時間各5分)

③会議の運用関係

- ・名札作成(当日、参加者が記入)・・・ポストイットとA4用紙三つ折(机用)
- ・参加者名簿を配布する。

4. おためしボランティア体験について

えがお通信No.23掲載 2/17いずみ1人(宮本取材) 2/21生ごみリ1人(一瀬取材)
受け入れ団体募集について(CSCつうしん、代表者会議)
ボランティア受け入れで留意すること CSCつうしん3月号記載
参加者アンケート

5. TOIN マルシェ 2018spring 参加について

4月14日(土)、15日(日) 10:00~16:00

今回は、テントの一区画を貸していただけることになりました。

センターのアピール。掲示、つうしん、冊子。

⇒ 「東員点訳友の会(中村なるみ)」さんに出展打診。後日返答頂く。

幸せ発見プロジェクト!が両日出展。わくわくフェスタのようにアンケート形式で。

6. 運営委員の継続確認

石崎さんは退任。(但し、わくわくフェスタ2018の実行委員に応募)

CSCつうしんNo.11で応募予定。また、個別に打診もしていく。

4月1日以降、期中の就任は妨げないが、運用上、4月1日~3月31日を1年とする。(付記:任期は、「とういん市民活動支援センターの管理及び事業実施に関する要綱第10条3」の規定により2年で、再任を妨げない。)

7. 来年度事業について

- ・広報講座(キャッチコピーなど)
 - ・高齢者支援団体交流会
 - ・スマホの使い方講座
 - ・ボランティアデーの運用は審議要(団体アピールの場にどうか?)
- その他、事業案募集するので、次回提案よろしく。

次回開催日 平成30年4月2日